



平成 23 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 J Xホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 高萩 光紀
コード番号 5020 東・大・名証第1部
問合せ先 財務IR部IRグループマネージャー
山本 真義
(電話番号 03-6275-5009)

当社グループにおける東日本大震災による特別損失の計上について

平成 23 年 3 月 11 日に発生しました東日本大震災で被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

当該震災により、当社の 100%子会社である J X 日鉱日石エネルギー株式会社（社長：木村康）をはじめ、当社グループ各社において被害を受け、平成 23 年 3 月期決算において特別損失を計上することになりますので、お知らせいたします。

1. 被害を受けた主要な連結子会社の概要

(1) 名 称	J X 日鉱日石エネルギー株式会社 (以下「J X エネルギー」)	鹿島石油株式会社 (以下「鹿島石油」)	J X 日鉱日石金属株式会社 (以下「J X 金属」)
(2) 本社所在地	東京都千代田区	東京都千代田区	東京都千代田区
(3) 代 表 者	木村 康	松下 功夫	岡田 昌徳
(4) 事 業 内 容	石油製品の精製および販売ほか	石油精製業	非鉄金属製品の製造・販売ほか
(5) 資 本 金	1,394 億円	200 億円	400 億円
(6) 出 資 関 係	当社 100%出資	JX エネルギー 70.7%出資	当社 100%出資

2. 被害の概要

(1) 発 生 日	平成 23 年 3 月 11 日
(2) 場 所	J X エネルギー 仙台製油所（宮城県仙台市） 鹿島石油 鹿島製油所（茨城県神栖市） J X 金属 磯原工場（茨城県北茨城市） ほか
(3) 被 害 の 状 況	地震・津波による資産の倒壊・損傷・消失

3. 今後の見通し

仙台製油所は本年 5 月初旬を目処に出荷を再開する予定であり、生産については平成 24 年夏までに再開すべく計画策定中です。

鹿島製油所は既に出荷は再開済みであり、生産については本年 6 月中に再開することを予定しております。

磯原工場は生産を再開し、本年夏までにフル稼働となる予定です。

最新の復旧の状況については当社ホームページをご覧ください。

http://www.hd.jx-group.co.jp/newsrelease_list/

4. 震災による平成23年3月期業績への影響について

平成23年3月期決算において復旧費用等の引当金や資産減失損など、連結ベースで特別損失1,260億円を計上する見込みです。主な連結子会社の内訳は以下のとおりです。

	JXエネルギー	鹿島石油	JX金属	その他連結	連結業績
災害損失引当金繰入額 (復旧費用等)	790億円	190億円	70億円	30億円	1,080億円
たな卸資産・固定資産減失損	60億円	0億円	0億円	10億円	70億円
休止期間中の固定費等	70億円	10億円	10億円	20億円	110億円
特別損失計上見込み額合計	920億円	200億円	80億円	60億円	1,260億円

通期連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成23年3月期	9,620,000	330,000	410,000	320,000

本日(4月27日)公表の「平成23年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、平成23年3月期決算につきましては、5月12日(木)に発表を予定しております。

5. 平成24年3月期業績への影響について

平成24年3月期業績にかかる影響については、休止期間中の固定費等300億円程度の特別損失が発生する見込みです。

(注) 本資料には、将来見通しに関する記述が含まれていますが、実際の結果は、様々な要因により、これらの記述と大きく異なる可能性があります。かかる要因としては、(1)マクロ経済の状況またはエネルギー・資源・素材業界における競争環境の変化、(2)法律の改正や規制の強化、(3)訴訟等のリスクなどが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

以 上